

## 第4章 施策の進捗状況

### 1 施策の進捗状況

第1次計画における目指す将来環境像の実現に向けた、環境の保全・創造に関する施策の体系は以下のとおりです。現在も基本施策ごとに主要施策を掲げ、これを実現するための具体的な施策・事業（全188項目）に各所管課で取り組んでいます。



## 2 これまでの評価

### (1) 評価基準

主要施策の進捗状況を各所管課で評価しました。評価基準は下表のとおりです。

評価	基準
S	目標達成済み
A	今年度目標達成
B	予定以上に進んだ（進んでいる、取り組めた、取り組めている）
C	予定通りに進んだ（進んでいる、取り組めた、取り組めている）
D	予定通りに進んでいない（取り組めなかった、取り組めていない）
E	検討中、未着手、未実施
F	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止・縮小・延期
G	その他（現状に一致しない目標、見直しが必要な目標など）

※令和2年度に評価基準を見直し、S評価、F評価、G評価を追加しました。

### (2) 取り組みの評価結果

2016(平成28)年度から2020(令和2)年度までの評価結果は、以下のとおりです。

#### ◆2016(平成28)年度から2020(令和2)年度までの評価結果◆

平成28年度	環境目標	A	B	C	D	E	計
	身近な地域から地球にやさしいまち	6	2	20	3	10	41
	水やみどりと共生した自然豊かなまち	0	0	31	1	6	38
	活力と元気があふれる健やかなまち	1	2	38	1	8	50
	人と自然にやさしいうるおいのあるまち	3	3	27	1	6	40
	みんなで考え自ら動くまち	0	2	11	2	4	19
	計	7	8	127	10	36	188

平成29年度	環境目標	A	B	C	D	E	計
	身近な地域から地球にやさしいまち	6	0	23	3	9	41
	水やみどりと共生した自然豊かなまち	0	0	31	1	6	38
	活力と元気があふれる健やかなまち	0	2	39	1	8	50
	人と自然にやさしいうるおいのあるまち	2	4	29	0	5	40
	みんなで考え自ら動くまち	0	1	11	2	5	19
	計	8	7	133	7	33	188

平成30年度	環境目標	A	B	C	D	E	計
	身近な地域から地球にやさしいまち	6	0	21	5	9	41
	水やみどりと共生した自然豊かなまち	1	0	30	1	6	38
	活力と元気があふれる健やかなまち	0	1	40	1	8	50
	人と自然にやさしいうるおいのあるまち	3	4	28	0	5	40
	みんなで考え自ら動くまち	0	1	11	2	5	19
	計	10	6	130	9	33	188

令和元年度	環境目標	A	B	C	D	E	計
	身近な地域から地球にやさしいまち	6	0	20	6	9	41
	水やみどりと共生した自然豊かなまち	1	0	30	1	6	38
	活力と元気があふれる健やかなまち	0	1	40	1	8	50
	人と自然にやさしいうるおいのあるまち	3	4	28	0	5	40
	みんなで考え自ら動くまち	0	1	11	2	5	19
	計	10	6	129	10	33	188

令和2年度	環境目標	S	A	B	C	D	E	F	G	計
	身近な地域から地球にやさしいまち	6	1	1	20	5	3	1	4	41
	水やみどりと共生した自然豊かなまち	1	1	0	28	0	3	3	2	38
	活力と元気があふれる健やかなまち	0	0	0	37	1	7	3	2	50
	人と自然にやさしいうるおいのあるまち	3	0	4	22	1	2	6	2	40
	みんなで考え自ら動くまち	0	1	0	10	3	1	2	2	19
	計	10	3	5	117	10	16	15	12	188

### (3) 取り組みの評価結果から考察される点

#### 【総括】

- ◆評価基準別に、2016(平成28)年度から2020(令和2)年度の評価結果をみると「C評価」が突出して多く、施策が予定通りに進んだ、もしくは進んでいると報告があり、各課において順調に実施されていると評価できます。
- ◆目標達成済みである「S評価(2020(令和2)年度のみ)」が10項目あり、各施策におけるフィードバックと今後の対策検討が必要となってきます。
- ◆2020(令和2)年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の中止、縮小または延期された事業が多く、これらを評価対象外としましたが、アフターコロナ以降の評価基準をどのようにしていくかの検討を早急を実施します。
- ◆第1次計画では、継続して一定の成果が出ている項目が多いですが、2020(令和2)年度は、未着手である「E評価」が16項目、見直しが必要な「G評価」が12項目あります。このような課題については目標の適正化及び原因究明に努め、本計画では主要施策の見直しや改善を行っていきます。